

OSAKA

わいねん

議会だより

自然の恵みに
ありがとう！



第1回定例会

条例・当初予算審議など・・・P 2

これが聞きたいねん 議員の質問・・・P11

シリーズ 人 田中 昭彦さん・・・P20

2017.6 No.135

発行/河南町議会
編集/広報特別委員会



予算総額 110億2,307万円

平成29年第1回定例会は、3月7日から3月22日までの会期で開催しました。平成29年度の各会計当初予算は、当初予算特別委員会を設置し慎重に審査を行い、原案のとおり可決しました。そのほか、条例の一部改正や補正予算などが提出され、それぞれ審議しました。

一般質問では、9人の議員が町政全般について活発な議論を行いました。

平成29年度施政運営方針要旨 (武田町長)

平成29年度の町政運営と施策に関する基本的な考え方を申し上げ、住民の皆様並びに町議会の皆様のご理解とご協力を賜りたい。

住民基本台帳に基づく平成28年度の人口移動は、転入が508人、転出が492人となり、平成19年度以来、9年ぶりに転入が上回りました。

平成28年度におきましては、三世代同居・近居を支援する住宅取得・リフォーム費用助成、第2子以降の保育園・幼稚園の保育料無料化、特定不妊治療費の助成など、移住定住促進や少子化対策に取り組んだ1年でありました。このような取り

組みを一層推進する平成29年度予算であります。町税や地方交付金の増加が見込めない中、医療・福祉関連予算は増加の傾向にあることから、財政規律を保ちながら持続可能な行財政運営を基本的な方針として編成しました。

平成29年度予算の総額は、一般会計58億4,912万8千円、水道事業等を含めた特別会計が51億7,394万3千円、合計110億2,307万1千円です。

重点的に取り組む施策の概要は、基本的な人権が尊重された明るいまちづくりや、男女共同参画プランの住民の意識調査、

イングリッシュキャンペーンや中学生の国際交流体験、中央公民館及び中央公民館図書室の移転、電算システムのクラウド化など、一人ひとりが輝くまちづくり、第2期河南町立小学校適正配置基本計画(案)や河南町認定こども園等整備基本計画(案)に基づく取り組み、子育て世代包括支援センターの設置、地域版ハザードマップの作成、国道309号の事業促進、持続可能な交通システムの構築、観光資源を活用した交流

人口の増加、道の駅などの再整備など、住みたまのまち、住み続けたいまちの実現に取り組んでまいります。

総括

問 子供のための教育・子育て支援に重点を置いている予算であるが、高齢者に対する支援は、どのような施策を取り入れているのか。

答 高齢者に対する施策は、従前と同じで、子育て対策が際立っているのは、若い働く世帯が多くなることになり、その世代が高齢者を支えることにもなる。



問 第2期の小学校統合は、なぜ2年ほど全く動かさず、また急に動き出したのか。

答 実際遅れたと思うのだが、それはあくまで計

画であって、地域で醸成してもらったのが遅れた理由ではと思う。

問 水路が閉鎖の恐れがある土砂埋め立て地について、開水路復元の調査をするとのことだが、復旧しなければならぬ結果が出れば、そうされるのか。

答 将来、災害に至る可能性がある場合は、復旧する。

問 業者もしくは個人が利益目的の為に、土砂埋め立てしたその土地に、町のお金を使うのは違和感がある。地権者が、その復元の費用を持つのが当たり前ではないのか。

答 復元するとは言ったが、町の予算ですとは言っていない。

問 山城バイパス推進の期成会は作らないのか。

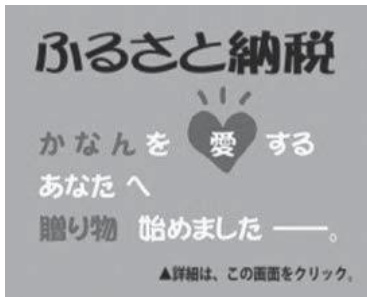
答 期成会をつくらなくとも、前に行くケースがある。今は、府の事業であるので、府会議員、府の整備当局とも相談をし

ていきたい。

一般会計予算の債務負担行為、地方債及び歳入

問 ふるさと納税が大きくな成果となっているが、近隣の千早赤阪村は、10倍の2億円を集めている。分析してもらいたい。

答 千早赤阪村は、モンベルポイントの引換券で集めているのではないかとと思う。河南町は、ふるさと納税の趣旨に合った返礼品をしている。しばらくは様子を見たいと思う。



問 今年度6億1,610万円の地方債を発行するが、償還のピークは何年になるのか。

答 給食センター、中学校体育館の償還が始まる平成30年度がピーク。



問 歳入に占める地方交付税の割合が年々増加しているが、自治体として財政上よいのか。

答 30%も占め、依存度は大きい。今後、地方交付税が下がると、行政サービスで、自治体間の格差が生じるかもしれない。

問 産前産後サポートとは具体的に。

答 保健師、助産師の産前産後の相談、病院での産後ケアなど。
問 幼稚園の保育料改定

に対しての保護者の反応は。
答 保護者からの反応はない。

問 町税の滞納繰越分は、平成28年度では、町民税が3,300万円、固定資産税は1億5,600万円。

問 6億円の起債をしているが、適債事業の検討はどうしているか。

答 起債発行が可能な判断メニューがあり、その上で大阪府と協議、同意を得た上で発行。

問 地方創生加速化交付金は交付税とは別ものか。

答 今までにない新たな事業展開をする市町村を応援する国の交付金である。

総務費
8億2,751万円

予算の組み替え動議

地域公共交通調査検討の事業内容にオンデマンド方式導入のための調査検討費を追加計上するよ

う要求。

答 実証運行評価検証業務委託料534万円の内、250万円をオンデマンド交通導入のための調査研究費に充てる。



問 町長選挙用に663万円計上しているが、有権者の利便性を図るための期日前投票所を増やせないか。持尾、出屋敷でもやってはどうか。

答 青崩、平石で実施している。利便性向上について検討する。

問 埋め立て調査費とは。
答 埋立地の排水路調査費として197万円計上している。弁償金、工事

代執行の費用は、地主と工事業者に請求する。町依頼の弁護士費用は、町の負担。

問 三世代同居、近居支援事業750万円で充分なのか。

答 昨年は約700万円余りであった。不足が出たら財政部局と相談し進める。



民生費
18億6,801万円

問 障がい者ふれあいスポーツ大会は、作業所に属していない町民の方でも参加できるので、参加しやすいよう案内してはどうか。

答 検討する。

問 保健福祉センターの庭園等維持管理委託料は指定管理委託料に含むことは出来ないのか。

答 花博から移設した貴重な庭園なので、町の財産として専門的な剪定が必要と考え、指定管理委託料とは別になっている。

問 短期入所生活援助(ショートステイ)事業とは。

答 養護児童施設等と契約を結び、保護者の疾病等により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合など、必要に応じて養護していく。

問 夜間養護等(トワイライト)事業とは。

答 母子生活支援施設等と契約を結び、母子とも保護が必要になった場合、一時的にこの施設で避難保護する。

問 在宅給食サービス事業は何人分見込んでいるのか。

答 37人で、3,774

食を見込んでいる。
問 障がい者自立支援給付費の利用者は。

答 障がい者89人、障がい児童30人である。
問 男女共同参画推進委員の男女比は。

答 委員15名中、女性9名、男性6名である。



問 老人クラブ活動助成金のクラブ数と助成金額は。

答 河南町全体で現在34クラブ、1クラブに2万4千円助成。

衛生費
4億9,648万円

問 公害分析調査委託とはどのような調査をしているのか。また、その結

果は。

答 水質検査と土壌検査を行っている。水質検査は年4回実施している。

検査結果は、全て環境基準以下となっている。

問 予防接種健康被害調査委員会とは。

答 予防接種による健康被害について医学的見地から調査を行う。

問 どのような人が委員なのか。

答 医師会の中でも予防接種委員会の委員をしている医師や大阪府から推薦されている予防接種の専門の医師など。

問 各種予防接種で今まで町内でトラブルが発生した事案はあるのか。

答 健康被害というような事例はない。

問 母子保健事業費の委託料の増の要因は。

答 産後ケア委託料やゲイズファインダー保守点検等の委託料が増額。産後ケアとは、産後お母さんと子どもを支援する

人がいない方や育児不安のある方に対し、病院でデイサービスやショートステイを利用できるように富田林病院のお産センターに委託する。また、ゲイズファインダー委託は、子どもの社会性の発達検査をし、早期の療育の判断の目安にするため委託する。

問 乳がん検診、子宮がん検診の受診率は。

答 乳がん検診は30・7%、子宮がん検診は29・8%である。

問 現状の受診率をどう捉えるか。

答 府下でも高い方であるが、更に受診率向上に努める。



仕組づくりは。

答 集団検診に関しては、出来るだけ女性医師にきてもらうよう要望している。医療機関で受診される方で、女性医師を希望される場合は、医療機関名の情報を提供している。また、子どもがいる方が受診しやすいよう保育をつけるなど体制を整えている。

労働・農林水産業・商工費
1億3,763万円

問 職業能力開発事業の中味は。

答 働く意思がありながら就労が難しいひとり親家庭の方や若者で就労意欲のある方を対象に資格を得るための講座を実施している。平成28年度は介護事務講座を実施した。

問 有害鳥獣捕獲助成金の内訳は。

答 河南町鳥獣被害対策協議会に96万4,000円、富田林猟友会に50万円助成している。

問 寺田池オアシス広場のLED照明灯リース料で、リースと買い取りとでは、どれくらいの差があるのか。

答 リースは10年間を予定し約580万円、全部建てかえると630万円程度となる。

問 青年就農給付金のこれまでの実績と今年度の予定。

答 平成27年度、28年度は2名、今年度は3名を予定している。



土木費

4億6,744万円

問 78の橋梁の築造年数などは把握しているのか。

答 築造年が不明な橋梁もある。

問 橋梁の点検は目視だけでは不十分では。

答 目視点検は橋梁点検者がコンクリートをたたいて音を聞き、落ちそうなコンクリート破片をたたき落としたりすることが含まれる。

問 5年毎に2千万円使ってすべての橋梁を点検するより、前回不具合が見つかったところを重点的に行えばいいのでは。

答 道路法改正により、すべての橋梁の点検が必要である。職員で点検できるように研修を行っている。

問 空き家対策計画はどのような目的で策定するのか。

答 現状を分析し、空き家バンクなどを検討する。

問 空き家の危険度は職員が決めるのか。

答 専門的知識のある大阪府職員の協力などを得て決めていく。



問 町内に多数の公園があるが、遊具に多様性がない。高齢者向けの遊具を設置しては。

答 社会情勢が変わっており必要性を感じている。

問 各委託料はどのように金額を出しているのか。

答 工事関連は設計基準と今までの実績で、橋梁の点検は他市町村の資料をもとに計上している

消防費

2億5,808万円

問 富田林市への消防救急業務委託料の内訳は。

答 人件費が1億8,894万円、施設費が1,251万円、保安3法事務費が24万円、消防活動費が1,721万円、救急安心センターおおさか運営の負担金が36万円、情報ネットワーク使用料などが7万円である。

問 河南分署の救急車が他市町村へ出動した回数。

答 平成27年は富田林市へ419回、太子町へ60回、千早赤阪村へ32回、河南町へは591回である。平成28年は富田林市に466回、太子町に56回、千早赤阪村に33回、河南町に638回である。

問 他市町村から河南町への出動数は。

答 富田林市から26回、太子町から53回、千早赤阪村から73回である。

問 河南町から他市町村へ出動する回数が、他市町村から河南町へ出動する回数よりも多いが、サービスの向上に繋がっているのか。

答 消防体制はレベルがあがっている。



問 消防委託費は当初の計画通りの金額か。

答 今年度は当初の計画より約900万円増額している。

教育費

11億141万円

問 学童保育を利用している児童数は。

答 白木小学校19人、河内小学校27人、中村小学校8人、近つ飛鳥小学校59人である。

問 学童保育を利用する際の保護者負担が大きいのでは。

答 低所得者対策を検討している。

問 海苔による食中毒が

ニュースを賑わせているが、給食で取り扱う海苔に問題はないか。

答 ニュース以降仕入れメーカーを変えている。また、海苔を加熱して提供するなど対策をとっている。



問 小学校へのエアコン設置は進んでいるのか。

答 まず、近つ飛鳥小学校の全教室に設置する。河内小学校には平成30年設置する予定である。中村小学校と白木小学校には平成29年に扇風機を設置する。

問 不登校の児童への対応は。

答 指導員をつけて、早期に学校へ戻れるよう指導している。

問 学校に戻すという選択だけでなく、様々な形でサポートすべきでは。

答 生活リズムの回復や教育相談も行っている。

問 教師の労働環境を改善すべきでは。

答 各学校で勤務状態の調査を行い、適時管理者に指導している。

水道事業会計

問 未収金に対する貸倒引当金が昨年度の10分の1になっている。昨年度は貸倒リスクの大きい負債を抱えていたのか。

答 貸倒リスクの高い大口の負債がなくなったためである。

問 近隣町村が入っているのに、河南町が水道企業団に入らない理由は。統合を検討している。



河南町議会
第1回定例会

河南町個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定について

内容 条例で定める独自利用事務の情報連携を可能とする平成29年5月30日施行のマイナンバー法の改正に伴い、本町個人情報保護条例の情報連携に関する規定を改正。

問 条例で定める独自利用事務の情報連携を可能とする平成29年5月30日施行のマイナンバー法の改正に伴い、本町個人情報保護条例の情報連携に関する規定を改正。



問 改正後、マイナンバー制度を町としてどう活用するのか。

答 町独自で実施する社会保障、防災に関する事務事業について、マイナンバーを利用できる環境を整備する。

問 マイナンバーを活用出来る先を増やす場合、セキュリティの度合いは強化するのか。

答 基幹系と情報系、ネット系にそれぞれ分けられており、今まで以上に強靱に成っている。

問 町独自で、社会保障等に利用とあつたが、近隣市町村はやっているのか。

答 近隣市町村も同じような条例改正を行っている。

問 条例の定めるところの照会者と提供者とは。

答 平成29年7月から自治体間の情報のやり取りが始まる。照会者提供者ともに自治体。

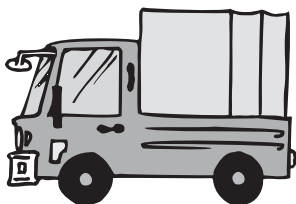
河南町税条例等の一部を改正する条例の制定について

内容 地方税法等の改正に伴う軽自動車税環境性能割の創設及びグリーン化特例の1年延長、法人町民税法人税割の税率引

下げ、個人町民税の住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長による所要の改正。

問 軽自動車の中にいるんな種別があり、今回はその種別によって税率が変わるといふことか。

答 軽自動車の中には、三輪車も含まれる。また営業車、家用車、貨物の種別に分かれていて、税率が変わってくる。



問 減免を受ける場合、車に何か表記するのか。

答 特に表記はない。初回登録のときに、ガソリン車、LPG車、天然ガス車等を登録票の中に表示する事で減免の判断がなされる。

問 障がい者の減免適用の通知はどうなっているのか。

答 広報等で周知する。

河南町立学校条例の一部を改正する条例の制定について

内容 より良い教育環境の整備と教育の質の充実を目的とした学校の適正規模・適正配置を進めるため、平成31年4月1日に白木小学校、河内小学校、中村小学校を統合し河内小学校の位置に(仮称)かなん南小学校を設置。白木・中村小学校校区の全区長、区長会会長及び副会長に説明を行い承認を得ている。

問 この条例は、平成31年4月1日から施行する事となっているが、今回改正しなければならぬ理由はあるのか。

答 新しい学校を開設するためには、補助金の申請や財政的な事、教員の配置等を出来るだけ早い時期に、関係機関に報告する必要がある。また、

新しい学校の制服や校歌運営について保護者や教員と十分協議出来る時間も必要。

問 平成19年河南町小学校問題審議会の5校を2校にするのが望ましいとの答申に沿った形で進んでいるが、10年前の答申に沿って進める事にいささかの問題もないのか。

答 審議会でも協議して頂いた時と、現状は変わっていないと考えている。早期統合に向け進めて行きたいと考えている。



問 河内小学校は山間地であるが、冬場のアクセス等問題ないのか。住民が安心出来る説明が欲しい。

答 河内小学校区域は、安全な造成がなされた区域で、これまで大きな災害等は発生していない。更に、子供たちが安心して学べる施設として再整備を進めていく。通学路に関する内容についても、スクールバスの運行も含めて、安全に配慮する。

問 中村小学校跡地をこども園にする事に関し、中村小学校の建物は安全か。

答 現在は、耐震補強を行っており、安全が確認された施設として利用している。今後、何年活用するかという事に関しては調査検討していく。

問 町内で開催したタウンミーティング後に、町に寄せられた声はあるのか。

答 直接の意見はない。一定の理解は得られたと考える。

問 子供の視点で考えているのか。

答 今後、統合委員会等

で十分協議して行きたい。スクールバスの台数は。7台を予定している。

問 白木・河内・中村小学校の交流の有無は。

答 現在まで具体的な交流は無い。今後、児童や教職員の交流を進めていく。

問 白木小学校の跡地利用について。

答 平成29年度の当初予算に白木小学校の跡地利用についての検討予算を付けた。地域住民と共に十分検討していく。

河南町立認定こども園条例の制定について

内容 子ども達がのびのびと一貫した幼児教育・保育を受けることができる環境を段階的に整備すべく、平成30年3月末に河内幼稚園及びかなん幼稚園を閉園し、新たにかなん幼稚園の跡地に幼稚園型の認定こども園を設置。

問 さくら坂に幼稚園があるから、移住して来た人への説明はなされたのか。

答 保護者会との対話で同様の意見があったが、少人数化していく幼稚園をそのまま存続していくというのも難しいという事を説明し、一定の理解が得られている。

問 統合する事と認定こども園のメリットは。

答 女性の社会進出や就労環境の変化に伴い、だんだんと保育ニーズは高まる一方で、幼稚園児が減少し、集団性が確保出来なくなってきた。そこで、段階的に幼稚園を一園化していくとともに、3歳児保育を加え、集団性を確保していく。

問 統合する事で経費的に変化があるのか。

答 経費に関しては、統合前後で変化はない。

問 統合する事で機能的に変化があるのか。

答 3歳から5歳の保育園児のお子さんを受け入れる事で、幼稚園児についても、夏休みの長期休暇や土曜日の一時預かりが可能になる。機能面についてはより充実する。

問 幼稚園の統合に至る過渡期的問題に関して保護者からどんな意見があったのか。

答 具体的な認定こども園の運営についての質問が多かった。例えば、送迎バスの事や保育園と幼稚園を統合した際に生じる帰宅時間差と子どもの心理への影響等。

問 幼稚園と小学校が1カ所にある魅力が無くなれば、私学と何ら変わらないが、競争力は確保出来るのか。

答 土俵としては私学も

公立も変わらない。その中で、公立の良さを更に発揮し、幼稚園運営を行っていく。

問 最終的に、大宝地区からこども園が無くなる事と中村小学校跡地にこども園ができる事、その両方がそれぞれの地域住民に理解が得られるための覚悟は。

答 情報の公開と共有の下、速やかに解決できるように取り組む。

問 やまなみホールの名前は残せるのか。

答 名前の由来は、公募で募集したもので、愛称ということで引き続き施設全体をやまなみホールとしたい。

問 やまなみホールの耐用年数は、あといくらくらいか。

答 60年を耐用年数と考えると、あと37年残っている。

問 中央公民館は今後どのような利用を考えているのか。公民館別館などは考えられないのか。

答 この建物は耐震診断



河南町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

をし、一部補強工事も施しているので、利用について今後検討していきたい。

河南町立公民館条例の一部を改正する条例の制定について

内容 多様なニーズに対応し、更なる生涯教育の充実を図るため、やまなみホールに中央公民館を移転。

内容 老朽化した旧役場庁舎を使用していた図書室を新たに図書館としてやまなみホールに移転し、更に読書活動等の推進を図る。

河南町立図書館条例の制定について

内容 老朽化した旧役場庁舎を使用していた図書室を新たに図書館としてやまなみホールに移転し、更に読書活動等の推進を図る。

問 図書館の館長は誰が選任するのか。

答 法で教育委員会が選任するとなっているので、教育委員会会議で選任する。

問 新しい図書館が目指すものは何か。

答 公民館・図書館をまちづくりの核として町の活性化につなげたい。図書館司書を置き、利用サービス充実させることで情報化社会に対応した情報提供を行い、おやこ園の絵本コーナーとの連携も図る。

問 図書館は河南町の独自性を考慮するならば、電子図書の導入は考えられないか。

答 十分研究し、導入できるかどうか検討する。



問 施設の改修にあたり、交付税算入はあるのか。

答 90%地方債を発行できる。その2分の1は基準財政需要額として算入される。

問 図書館協議会は何を審議するのか。

答 運営上必要があれば設置し、図書の選定方法などを協議する。

河南町重要な公の施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 議会の議決を要する処分及び利用許可について掲げられている公の施設で幼稚園及びやまなみホールを削除し、認定こども園及び図書館を追加。

河南町ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 児童福祉法の改正に伴い、引用している条項等の整理を行う。

河南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

内容 国民健康保険法施行令の一部改正に伴う所得割額の算定基準及び保険料減額の判定所得の見直し、保険料の軽減の所得判定基準の改正など。

河南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

内容 消費税率10%への引き上げが平成31年10月に延期されたことに伴い、平成27年・28年度と実施した介護保険料の第1段階の保険料軽減を平成29年度においても継続するための改正。

平成28年河南町一般会計補正予算(第7号)

- ・道の駅かなん(直売所などの整備工事)7,000万円
- ・近つ飛鳥小学校(空調設備設置事業など)5,000万円

400万円
・放課後こども教室(タブレットの整備)1,000万円

・多子世帯保育料(減免相当額の補助金)1,728万円の追加

問 多子世帯保育料減免相当額の助成金が1,728万円増額となっているが対象者の人数は。

答 当初は105人と見込んでいたが、147人となった。減免対象者が42人増えたため1,728万円追加する。

問 中央保育園に通所する園児を保育するのに、一人当たりいくら経費が必要となるのか。

答 0歳児から5歳児までを預かっているが、平均で117万5千円となる。

問 道の駅かなんの再編整備の工事、全体の工事費の総額はいくらぐらいになるのか。

答 約4億円程度と見込んでいる。

請願

着ぐるみカナちゃんに関する請願書 採択

内容 着ぐるみカナちゃんを早速に一般公開し、二代目着ぐるみカナちゃんの制作を中止。ねこの楽園創設に関する請願書 不採択

内容 野良猫との共存共栄ができるよう「ねこの楽園」の創設。

河南町立中央保育園における保育の質の確保・向上に関する請願書 採択
内容 各クラスに最低1名の正規職員の担任を確保など。



道の駅 完成予想図

平成 29 年第 1 回定例会審議結果

○ 賛否の別れた議案 ●

議案の採決は、力武清議長を除く 11 人で行います。

各議員の審議結果 (○=賛成 ●=反対 / =審議不参加 △=除斥 —=議長)	審議結果	佐々木希絵	浅岡正広	中川博	加藤久宏	大門晶子	力武清	廣谷武	田中慶一	小山彬夫	浅岡幸晴	野村守	福田太郎
件名													
河南町個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	●	○	○	○	○	—	●	○	○	○	○	○
河南町議会定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	●	●	—	○	○	○	○	●	●
「着ぐるみカナちゃん」に関する請願	採 択	○	○	○	●	●	—	○	○	○	○	●	●
「ねこの楽園」創設に関する請願	不採 択	○	○	●	●	●	—	○	●	●	○	●	●
河南町立中央保育園における保育の質の確保・向上に関する請願	採 択	○	○	○	●	●	—	○	○	○	○	●	○

○ 全会一致の議案 ○

件名	結果	件名	結果
河南町税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 29 年度河南町下水道事業特別会計予算	原案可決
河南町立学校条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 29 年度河南町土地取得特別会計予算	原案可決
河南町立認定こども園条例の制定について	原案可決	平成 29 年度河南町簡易水道事業特別会計予算	原案可決
河南町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 29 年度河南町水道事業会計予算	原案可決
河南町立公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 28 年度河南町一般会計補正予算 (第 6 号)	原案可決
河南町立図書館条例の制定について	原案可決	教育委員会委員の任命について	同 意
河南町重要な公の施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 28 年度河南町一般会計補正予算 (第 7 号)	原案可決
河南町ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 28 年度河南町国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
河南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 28 年度河南町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
河南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	平成 28 年度河南町介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
平成 29 年度河南町一般会計予算	原案可決	平成 28 年度河南町下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
平成 29 年度河南町国民健康保険特別会計予算	原案可決	平成 28 年度河南町水道事業会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
平成 29 年度河南町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	副町長の選任について	同 意
平成 29 年度河南町介護保険特別会計予算	原案可決		

人事案件に同意

◇ 副 町 長

◇ 教育委員会委員

もりた しょうご
森田 昌吾さん
あんご みちよ
安居 美千代さん

審議結果など

■会計別の当初予算

会 計 名		平成 29 年度	平成 28 年度	増減率	
一	般 会 計	58億4,913万円	54億5,894万円	7.1%	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	21億9,273万円	22億8,364万円	△ 4.0%	
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	2億4,542万円	2億2,954万円	6.9%	
	介 護 保 険 特 別 会 計	15億5,097万円	15億 622万円	3.0%	
	下 水 道 事 業 特 別 会 計	6億1,255万円	6億7,883万円	△ 9.8%	
	土 地 取 得 特 別 会 計	138万円	144万円	△ 3.8%	
	簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	1,519万円	1,180万円	28.8%	
水 道 事 業 会 計	収 益 的	収 入	3億9,676万円	4億 368万円	△ 1.7%
		支 出	4億4,230万円	4億4,605万円	△ 0.8%
	資 本 的	収 入	7,099万円	1億 797万円	△ 34.2%
		支 出	1億1,340万円	3億5,460万円	△ 68.0%
予 算	総 額	110億2,307万円	109億7,106万円	0.5%	

● 平成29年度主要事業 ●

一人ひとりが輝くまちづくり		多子世帯通所費支援事業	78 万円
三世代同居・近居支援事業	750 万円	保健事業	3,378 万円
中学生海外学習事業	654 万円	避難所標識等設置事業	300 万円
慈雲生誕300年記念事業	57 万円	業務継続計画（BCP）策定事業	430 万円
図書館・公民館整備事業	3億2,840 万円	快適な生活基盤の充実したまちづくり	
図書館・公民館開館事業	566 万円	かなん公共交通活性化事業	2,832 万円
総合体育館長寿命化事業	6,250 万円	町内道路橋修繕計画策定事業	2,400 万円
子どもたちの笑顔あふれるまちづくり		橋梁長寿命化事業	2,264 万円
子ども医療助成事業	4,628 万円	大阪府急傾斜地崩壊防止工事負担金助成事業	200 万円
子育てガイドブック発行事業	26 万円	公共下水道整備事業	2億1,939 万円
石川こども園運営事業	1億1,980 万円	公営企業会計導入事業	1,217 万円
認定こども園整備事業	2,484 万円	会計統合事業	274 万円
第2子以降保育料無償事業	3,432 万円	施設改良事業（配水管整備）	2,225 万円
母子保健事業	1,684 万円	美しい水とみどり豊かなにぎわいのあるまちづくり	
教育支援センター事業	70 万円	かなんふるさと商品発見・発信事業	1,968 万円
小学校プール改修事業	2,100 万円	太陽光発電システム整備事業	210 万円
小学校統合基幹校整備事業	1,400 万円	土地改良区内道路整備助成事業	150 万円
幼稚園施設整備事業	2,700 万円	道の駅かなん再整備事業	2,472 万円
安全で安心して暮らせるまちづくり		岩橋山登山環境整備事業	200 万円
防犯カメラ設置補助事業	502 万円	空家等対策事業	301 万円
介護予防・日常生活支援総合事業 （訪問型・通所型サービス）	2,364 万円	その他	
		情報システムクラウド化事業	1,195 万円
認知症施策推進事業	167 万円	公共施設総合管理計画推進事業	152 万円
障がい者自立支援給付事業	2億7,861 万円	町長選挙事業	663 万円



浅岡 正広議員

問 なぜ3億2千8百万円に

答 詳細に見直す上での増加

問 平成29年度のメイン事業ともいえる図書館・公民館整備事業であるが、以前からの説明では1億円程度の予算であるとされていたが、今回示された予算額が3億2,840万円と、ここまで跳ね上がった要因を詳しく伺う。

答 当初3階部分に図書館を設置する予定をしていたが、2階部分に変更、書架等の備品購入費は積算していなかった。また、法律上で不適格である工

レベーターの改修を行わなければならないことや、照明器具のLED化、その他概算であったものが詳細に設計する上で2億円程度増加した。

館を設けようとしたが、2階部分に変更、書架等の備品購入費は積算していなかった。また、法律上で不適格である工

る旧役場庁舎の建物は経年劣化のため老朽化している上、耐震診断を実施していないことから、安全の確保のためにも早期の解体を視野に入れなければならぬことは言うまでもない。

いかに当初の概算金額が不適当であったかが伺える。また、中央公民館に關しては使用目的を変更し、今後も利用すると聞いているが、図書館があ

これは、私の概算であるが、旧役場庁舎の解体費用として数千万円は必要だと考えられる。

今回事業費が跳ね上がった要因は先ほどの説明の通りであるが、公民館・図書館整備事業に關連して図書室の取り壊しは進めたいと考えている。

方債により財源を確保していきたいと考えている。

普通スリム化を考えるのであれば、予算もスリムにしなくてはと思うが、いざれにしても億単位の予算をつぎ込む事業になることは明白である。そのため多くの住民に利用され、できる限りの費用対効果を示さなければならぬと考える。

例えば、ワイファイ・サービスなど多くの利用者を見込むためにどのような工夫を考えているのか伺っておく。

答 情報化時代に対応しワイファイ施設を整備し、館内で自由に活用できるようなタブレットパソコンの貸し出しやスマートフォンの充電スポットの設置、喫茶コーナーを設けるなど多くの方が利用できる工夫を行いたいと考えている。



図書室がある旧役場庁舎



移転先となるやまなみホール



中川 博議員

問 アスベスト管の交換は

答 29年度事業で全て解消

問 安定的な水の確保を

するための水道施設の管理に必要な水道台帳の整備状況は。

答 水道管の更新計画策

定の施設データを入れた水道台帳は、整理管理している。

問 管路更新率は何%か。

答 平成25年度で1.2%、平成26年度で1.0%、平成27年度は0.6%。

問 水質の安全確保のため必要な鉛管とアスベスト管の交換は終えているのか。

答 石綿セメント管（アスベスト管のこと）は、寺田地区の1路線、500m使用している。

問 今後の更新は。

答 平成29年度事業で更新し、町内の石綿セメント管は、全て解消する。

問 水道管の耐震化率は。

答 基幹管路延長11.77kmに対して耐震化適合性のある管は15.3kmで13%。

問 町内2事業所に対しての悪臭の苦情が寄せられている。

答 具体的な対応は。

問 国民健康保険の広域化について

答 平成29年度は、気体排出口付近の測定をする予定。

問 小学校統合について

答 町立中学校の平成29年2月現在の生徒数は、422名である。300名以上減少しているが、白木小学校と中村小学校を小中一貫校として統合する考えはないのか。

問 古民家再生の事例と今後の対策は。

答 下河内地区において、里山保全活動における農作業体験に古民家を利用する予定。空き家対策に古民家の保全・活用も盛り込んでいく。



水道管工事風景

環境問題対策について

問 現在、悪臭等の被害対応の要望はきているのか。

答 統合の具体内容を吟味し、慎重に対応することが必要と考える。

国民健康保険の広域化について

問 被保険者の負担の公平性を目指し、統一保険料にしていく方針だが具体的にどうなるのか。

答 平成30年1月に確定標準保険料率が示され、それに基づき、平成30年度の本町の保険料を算定することになっている。

小学校統合について

問 町立中学校の平成29年2月現在の生徒数は、422名である。300名以上減少しているが、白木小学校と中村小学校を小中一貫校として統合する考えはないのか。

答 平成31年に小中一貫校を設置するのは困難と考えているが、中長期的な展望を持って小中一貫校構想について今後議論



古民家の台所風景



大門 晶子議員

問 マニフェストの自己評価は

答 8割ぐらいは達成できた

問 町長のマニフェスト、「河南ノミクス7本の矢」の自己評価を伺う。

答 自己評価として8割ぐらいは達成できたと感じている。残り一年、公約の100%実現に向けて頑張っていきたい。

問 無投票のため、町長の公約や政治姿勢が十分理解される機会が少なかったのではないかと。

答 選挙を通じて政策議論はできていないが、住民の皆様のニーズをつか

むため、タウンミーティングなどで、小学校の統合・こども園化などの説明を行ってきた。

問 町長と副町長は車の両輪として住民の福祉の向上をさせていくために力を発揮していただきたと思うが。

答 物事を実現するには、能力、決断、権限があればできると思っている。今後も副町長と、お互い話し合いながらやっていく。ただ、民間企業に

た名残で、人のやらないことをやる場合、言わないで温め、表向きにしない場合もある。

問 町長は「改革と創造」というテーマで取り組んでこられた。改革が必要な場合、方向性を示しながら、住民の皆様から十分な説明を怠らないでほしい。

答 行政は何年も先を見据えて議論を行い、計画などを策定している。住民の方には、「将来はこうなる、だから今必要だ」と説明をさせていただくことは大切なことだと考えている。

問 今年度に教育関連の事業が集中している。統合など懸案の事業を先送りしたことが不安をおおったのではないのか。

答 小学校統合問題は、足かけ10年やってきた。新しい教育、子育て環境へのチャレンジは、近隣では成し得ていない。先送りせず、議論をリード

して、その在り方をまとめ積極果敢にやってきた。職員は皆、能力を持っている。3年間に集中していろんな整備を必ずやり抜くので、ご支援・ご協力をお願いしたい。

なぐバイパスであるなら、その玄関口に相應しい活用を。

答 農振法の制限がかかっており、高いハードルがあるが、地区計画制度などを活用して、魅力あるまちづくりの誘導を図っていく。

問 国道309号が都会の良さと田舎の良さを

南の玄関口に相應しい土地活用を



石川こども園

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)



加藤 久宏議員

防災の取組支援に関して

今後助成のあり方を検討

問 阪神大震災から22年、東日本大震災から6年、災害列島である日本において、備える事の重要性を日々感じている。自主防災組織による避難訓練、各自自治会主催の防災講習会等、共助の取り組みに力を入れている。そこで、共助の取り組みに関して、町としてどのような支援

を行っているのかを尋ねる。

答 町では、共助組織の立ち上げの為に助成をし、その後、共助組織の強化支援をしてきた。助成対象は、災害時の備蓄品の購入である。財源は、自治総合センターの宝くじによるコミュニティ助成金を自主防災組織育成事業

業に活用している。現在、町における自主防災組織の組織率は98%。

問 コミュニティ助成事業の活用に関し、地域の防災力を高めるため、大型の備品等を整備する事は、有効であると思うが、最近の採択状況はどうか。

答 平成24年度に大宝地区自主防災ネットワークが、平成27年度には白木地区の自主防災組織がそれぞれ、200万円の助成を受けている。

問 大災害時には役場や町職員も被災する。平時の半分の対応も出来ない状況になると考えられる。その時に自主防災活動は重要である。自主防災組織育成事業助成金について

答 河南町自主防災組織育成事業補助金交付要綱により、1地区3万円を上限に自主防災組織に助成を行っている。今後の助成のあり方については、他の助成金とのバランスを勘案しながら、検討していく。

問 ごみシール制について構成市町村（河南町・富田林市・河内長野市・太子町・千早赤阪村）が統一的制度のもと運用しており、各世帯の配布枚数も世帯毎の配布枚数も構成市町村で全く同じ。1人から2人世帯で110枚、

3人から4人世帯で220枚、5人から6人世帯で280枚、7人世帯以上で340枚となっている。現状、小さなお子様や介助が必要な方等、ごみが多く出る世帯への配慮はなされているのか。

答 何らかの理由で大人用紙おむつを必要とする方がいる世帯には、申請により無料ごみシールを

追加配布している。申請には医師又は民生委員の証明が必要。最大で年110枚の無料シールを追加配布している。

問 子育て支援策として無料ごみシールの追加交付の制度化は。

答 周知市町村の状況や先進事例を調査研究していく。



自主防災組織が準備している非常食（例）

<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>
<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>
<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>	<p>もえるごみ専用（無料）</p> <p>30%袋には1枚 45%袋には2枚</p> <p>平成29年4月から 平成31年3月末まで ごみの減量にご協力を！</p> <p>河南町</p>

もえるごみ専用（無料）のシール



廣谷 武議員

問 災害時の体制強化は

答 町職員 OB の活用も

町の防災体制

問 地域防災計画では災害の状況により事前配備本部、災害警戒本部、災害対策本部という形で組織されているが、どのような状況でどの本部を設置し、人員はどうなっているか。

答 事前配備本部は、大雨・洪水警報・土砂災害警戒準備情報の発令及び震度4の地震が起こった

ときに設置され、人員は15人。

災害警戒本部は、土砂災害警戒情報の発令の時に設置され、人員は54人。災害対策本部は、中規模、大規模の災害が発生又はそのおそれ、震度5弱以上の地震、特別警報の発令のときに設置される。

災害の状況に応じ、A号配備として人員84人、B号配備として人員125人、C号配備として職員

毎年職員参集訓練を実施しているが災害時にどれだけ人員を確保できるか

全員の139人の3段階で配備する。

問 今年1月に行われた職員参集訓練の内容と結果は。

答 最大震度6強の地震が発生したと想定し行った。通勤距離が片道10km未満の職員は徒歩、自転車、単車での参集。片道10km以上の職員は、規制なしで行っている。10分以内で参集したのは6人。20分以内で参集したのは19人。対象者111人のうち実施して集まったのは98人である。

問 実際に大規模災害が起こった場合、どれくらいの人員が確保できると想定しているのか。

答 大規模な地震などの場合、職員自身が被災していたり、道路などが寸断されて移動が出来ない

などの不測の事態が起こる可能性が高いが、応急対策活動に必要な人員として60%以上は確保したい。

町職員のOBを活用できる制度設計は

問 本町の地理に詳しい職員OBを災害対策本部に加えたり、その後の事

務の継続にOBを活用する方策は。

答 提案のような体制が取れば随分違ってくと考える。OBの活用については非常勤職員や任期付職員の採用といった方法もあり、これらを含めて検討していく。



防災訓練の様子



職員参集訓練の様子

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)



田中 慶一議員

問 人口ビジョンの実現性は

答 総合戦略に鋭意取り組み

問 人口増対策として、

出生数の増加、人口流出の抑制、Uターンの3点を取り組みの方向性としているが、自然減少で43年後は8,900人になると予測されている。人口17,000人を実現出来るのか。毎年の人口減数、出生率はいくらか。

答 現在の人口は15,829人である。過去4年間の平均人口減は年133人。出生率は1.0である。未だに転入数を上回る自然減がある。住みたまいまち、住み続けたいまちを目指して、少子化対策、移住・定住促進施策などに鋭意取り組む。

問 毎年100人以上が減っている。歯止めの可能性はあるのか。ふるさと納税、三世帯同居近居

支援、子ども医療助成、保育料助成、循環バス、空き家対策などがあるが、総合的にみて前へ進んでいるのか。効果が出ているのか。

答 効果を数字的に示すことは困難。まずはまちづくり戦略（総合戦略）にあらわしている事業の具現化に鋭意取り組む。これに尽きる。

町制60周年記念事業

問 通常年度では各種事業や各種団体に支援金として、944万円予算計上している。平成28年度は60周年記念事業として更に1,303万円予算を上乘せし、トータル2,247万円と大きな予算となった。記念事業費として幾らかかったのか。

答 60周年記念事業に伴う予算1,303万円に対し、決算見込みは1,150万円である。各種団体の会計報告はまだである。

問 記念事業に対する住民の反応、評価は入手法れているのか。住民アンケートなどで評価把握を。

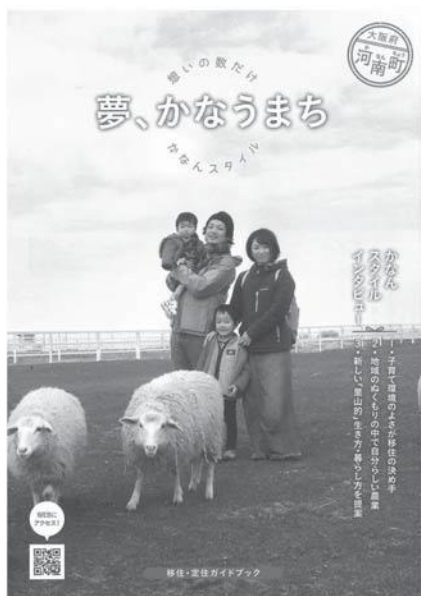
答 住民の皆さんと共に祝いし、河南町の魅力を町内外に発信するという事業の実施のために記念グッズを含め各種団体が創意工夫を行って頂き成功裏に終わったと考えている。アンケート等で意見を頂く方法を検討していきたい。

問 着ぐるみカナちゃんを各種イベントに出すべきではなかったのか。

答 作ったカナちゃんは重量大、視界も狭く動きにくい難点があり、披露は控えた。

問 手直しは出来ないか。

答 高くつくのでやらない。新しく作り変えることも考えていない。



河南町 PR 冊子

問 人口増を図るためにシタイププロモーションが必要だが、どうか。

答 河南町に移り住んでもらうような魅力。大阪の中にあつて田舎の雰囲気もあつて住めるというようなPR冊子を作っている。



町制施行60周年記念ロゴマーク



小山 杉夫議員

問 芸大とサンプラ間の歩道は

答 当面は水路蓋設置で対応



芸大前水路蓋設置

問 歩道設置の進捗状況は。

答 地権者6名の内5名と水利組合には同意を得た。残り1名には今後同意を得られるよう粘り強く行っていく。

町道一須賀大宝線の歩道改修は

問 大宝商店街の歩道改修後、高齢者や障がい者の方が歩きにくくなったとの声を聞くが。

答 不具合の箇所は速やかに改善していく。

問 道路工事に限らずいかなる工事についても詳細な説明が必要では。

答 今後もより親切丁寧な説明に努める。

図書館・公民館事業について

問 図書館・公民館事業をとおり、どのような効果が期待できるのか。

答 生涯教育の振興を図る二つの施設が同じ場所に入る事で、連携を密にし地域のコミュニティを支え、生涯教育を通じて

町の活性化に繋がると考える。また読書活動の重要性を鑑み環境整備を図る。

問 新しい交流の場として図書館カフェ等の設置が必要。また、駐車場の拡充を急ぐ必要がある。

指定管理者コナミとの関係、条例規則の関係、教育委員会と健康づくり推進課との協力関係は。

答 コナミとは協定書の変更を行い指定管理から外す。条例や規則については一部改正し整理した。

教育委員会と健康づくり推進課との協力関係は同敷地内での施設運営となるため、今後も今までのように連携を図っていく。

消防団の処遇改善について

問 消防団の装備基準は。

答 平成26年に装備の基準等の一部改正があり、本団の救助用資機材は全て基準どおりの配備。

問 団員の教育・訓練への取組は。

答 消防庁の訓練基準が強化され、消防学校での教育・訓練のほかに、4市町村での合同訓練等にも参加している。

問 女性消防団員の活動に対し臨時手当の支給は。

答 救命講習、ペーパサート(人形劇)の講習には1回2千円。訓練手当には千円を支給している。

在宅医療の推進について

問 今後、地域包括ケアシステムの構築が必要不可欠と考えるが。

答 在宅医療体制を構築するには医師会の協力が最も重要。医師会等協議を重ね地域課題の共有や情報交換を行っていく。

問 次期介護保険事業計画を策定する上での在宅医療の重要視すべき点は。

答 昨年11月から在宅介護実態調査を実施し、次期介護計画に反映する。



女性消防団救命講習



福田 太郎議員

問 介護保険制度において

答 慎重審議を行い決定する

問 次期介護保険料と介護給付利用料への両負担費はいくらぐらいになるのか。

答 国が示している平成32年度の保険料の見込み額は月額6,771円。また、サービス利用料は現役並みの所得の方は3割負担となる見込み。

問 自宅内の介護による住宅改修費の現行の補助額20万円を100万円に引き上げられないか。

答 第1号被保険者の負担となり、限度額の引き上げは困難と考える。
問 低所得者世帯への居宅介護給付サービスの支援として、特別介護給付

事業の「横だし・上乘せ」の支援補助事業に取り組んではどうか。

答 保険料の値上げとなり非常に困難である。

問 町包括支援センターの人員体制への重要性、必要性が増す中で在宅介護サポート支援の強化をするために、各地域に保健師を1名ずつ増員してはどうか。

答 地域包括支援センターの役割はますます重要となっていくため、体制づくりを考える。

今後の高齢者保健福祉事業について

問 第3期河南町地域福祉計画を策定するなかで認知症予防に向けて今後

の取組は。

答 認知症初期集中支援チームを編成し、早期診断、早期対応に向けた支援体制の構築を図る。

町の障がい者支援対策について

問 知的障がい者の親御さんの年齢層も高齢になり、我が子を自宅で面倒世話することが出来なくなる状況の下である。施設に入所させるにも施設不足で入所が出来ない現状について、これから策定する第5期河南町障がい者福祉計画にどのような位置づけをするのか。

答 地域での生活基盤の整備と人材確保等を認識し、次期計画である第5



いきいき百歳体操の様子

期河南町障がい者福祉計画の中で検討する。

将来の町人口減少対策について

問 定住促進施策として三世代同居・近居住宅補助事業の拡大、住宅購入者に対して15年間土地と家の固定資産税50%減額

する優遇支援、第1子から幼稚園や保育園の保育料の無償化などに取り組んではどうか。

答 平成29年度は特に新たな事業展開はないが、昨年度から実施した事業を引き続き継続しつつ、効果の検証をし、次の事業につなげていく。

みなさんの元気を支えます 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心した生活を送られるように支援を行う総合機関です。

- 1 介護予防を推進します (介護予防ケアマネジメント)
- 2 高齢者の権利を守ります (権利擁護)
- 3 様々な相談に対応します (総合相談窓口)
- 4 適切なサービスを提供できるように支援します (包括的・継続的ケアマネジメント)

地域包括支援センターでは、こんなことを行います

地域包括支援センター 主任ケアマネジャー 保健師 社会福祉士

河南町地域包括支援センター ☎93-2500

地域包括支援センターのチラシ



佐々木 希絵議員

問 葛城山登山口に駐車場を

答 地元の声を聞く

問 青崩の葛城山登山口付近にはシーズンになると路上駐車が溢れている。現状の認識は。

答 水越峠の旧国道沿いに駐車されている。路上駐車のは大半は千早赤阪村の管轄区域であり、千早赤阪村や警察により管理されるべきである。

問 町では観光開発に予算をとっている。実際に人が集まることによって起きる不具合は「他所で管理しろ」という態度では、地元の納得が得られ

ないのでは。

答 回答なし

問 地元から駐車場整備の要望がある。町主導で

地元が潤う駐車場運営の仕組みをつくれぬか。

答 地元から駐車場を整備してほしいという声は聞いていない。

成人向けコンテンツ、子どもへの配慮を

問 町内に氾濫するアダルトコンテンツに対する

町の見解は。

答 性的・暴力的な要素

を含んだ情報内容とされることから、理解できる年齢に達していない子どもには、健全な育成に害を与えたり妨げたりする

場合がある。アダルトコンテンツを目にしたくない大人についても、一定の配慮が必要である。

問 コンビニエンスストアの成人向け雑誌コーナーは子どもに悪影響を及ぼさないか。

答 町内で4つのコンビニがあり、成人向け雑誌を販売している。大阪府の青少年健全育成条例を遵守し、雑誌コーナーの一番奥に成人向け雑誌コーナーと表示して陳列している。

問 現在、町がとっている対策は。

答 青少年指導員の協力を得てチェックしている。

問 千葉市や堺市ではコンビニと提携して成人向け雑誌の表紙にカバーをかける取り組みが行われており、子どもやその保

護者、女性に喜ばれている。町でも取り組んでほしいが。

答 両市の取り組みを注視していく。

問 町内には性産業のチラシなども道路上で見られる。対策は。

答 年に2回程度、大阪府が町内を巡回して撤去作業を行っている。

問 住宅街で出没するイノシシへの対策を

住宅街で出没するイノシシへの対策を

大宝の近つ飛鳥風土



住宅街に出没するイノシシ

記の丘付近でイノシシが頻繁に出没し、遅くにバスで帰宅する住民が怖がっている。対応は。

答 広範囲に及ぶ住宅街への侵入を防ぐのに有効なグッズはない。

問 対策グッズは進化しており、匂いや超音波で撃退するものもある。研究が必要では。

答 設置者や管理者の問題も含めて検討する。

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)

シリーズ



31

—その道の達人から学ぶ—

おいしかった！ の笑顔がみたくて

田中 昭彦さん (さくら坂2丁目)



今回はさくら坂2丁目老人クラブ「桜遊会」が運営する「G&Bカフェ」のマスター、田中昭彦さんをご紹介します。

こちらのカフェでは、十数人の仲間がボランティアでカフェを切り盛りされていて、カフェの名前の「G&B」の由来は、老人クラブなので「ジーバー」というお茶目なネーミング。

集会所に入ると、田中さんがいれたコーヒーの香りと賑やかに談笑する声が広がっていました。

田中さんは昔、飲食店を経営されていたことがあり、コーヒー粉に注ぐお湯の温度、お湯の注ぎ方、蒸らし方など、その時の経験が今のカフェに活かされています。また、ミックスジュースも田中さん独自のブレンドで、甘さの中にも爽やかさがありとてもおいしいです。

「飲食店を経営していた頃は苦勞も多かったですが、

お客さんと話をし、料理を食べてもらうのが好きでしたし、何よりもみんなに喜んでもらえるのが嬉しかったです。」と、當時を懐かしみながらおっしゃり、また、その時の気持ち忘れられず今のカフェを始めた田中さんは語られました。

仲間のみなさんに活動が長く続く秘訣は、と伺うと、マスターが先頭を切って楽しくよく動くからとのこと。

今後も多くの方に来ていただき、お客さん同士をつなぐお手伝いを肩肘はらずに続けていきたいと笑顔でおっしゃっていました。



町村議会広報表彰・議員表彰

【町村議会広報表彰】

議会だより「かなん」の2016年6月号(No.131)が全国町村議会議長会「町村議会広報表彰・表紙写真賞銅賞」を授賞しました。

【議員表彰】

廣谷議員が大阪府町村議会議長会「永年在職議会議員表彰」(10年の部)を受けられました。



5月31日

第42回町村議会議長・副議長研修

場所…中野サンプラザホール(東京)
参加者…力武議長・浅岡幸晴副議長

編集後記

3月の定例会では学校の統合問題について話し合いました。地元の声も様々であり、議論も難航しましたが、「子どもにとって一番良い環境を」という目線で考え、どうにか議会としての答えが出ました。

議論が難航した様子も紙面から感じ取っていただけと幸いです。

定例会の日程

平成29年第2回定例会を、次の日程(予定)で開催します。

町政を身近に知れるよい機会ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

6月7日 開 会

6月20日 一般質問

6月21日 閉 会

※日程は変更になる場合があります。(確認は議会事務局まで)